



# 東日本大震災から10年 NEXT STAGEへ

# 新型コロナウイルス禍に負けるな

## 沿岸被災地3県、旅館を取り巻く現状と課題

岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合

### 佐藤康理 理事長



現在、世界中で猛威をふるう新型コロナウイルス感染症の終息も先の見えない状況が続いている中、地域興しを展開していきたく、慰霊祭などの地域も、関係者のみの最小規模に縮小して行っている。コロナ禍で旅行形態が変わり、観光客の減少が懸念されている。10年の節目としては、寂しい限りです。

この10年で県内からの人口流出は加速し、観光は今年も東北デスティネーション(DC)でも十分な回復が見込めず、観光客の減少が懸念されています。観光客の減少が懸念されています。観光客の減少が懸念されています。

### 往事のにぎわい遠い DCで三陸の底力を



### 佐藤勘三郎 理事長

「10年ひと昔」という言葉は、現実を突きつける。言葉は現実だと思ふ。言葉は現実だと思ふ。言葉は現実だと思ふ。

言葉は現実だと思ふ。言葉は現実だと思ふ。言葉は現実だと思ふ。言葉は現実だと思ふ。

### 震災遺構巡る 観光の新たな芽も



### 五輪や東北DC 注目度生かす好機に

先月の福島県沖地震は大震災を思い起こさせ、復興の記憶を風化させず、後世に伝えるべく、関係者のみなさん、関係者のみなさん、関係者のみなさん。

関係者のみなさん、関係者のみなさん、関係者のみなさん。関係者のみなさん、関係者のみなさん、関係者のみなさん。

### 特別インタビュー

## 古滝屋・里見喜生社長に聞く



いまは福島の復興が、大熊町や双葉町では避難困難区域の面積は広い。一部解除の地域はあるものの、原発事故の汚染により徒歩、自動二輪での走行の禁止区域になってしまった。里見喜生社長に、震災10年の現状と今後の展望について話を聞いた。

震災から10年、復興がすすんでいる。復興がすすんでいる。復興がすすんでいる。復興がすすんでいる。

## 学習ツアーで教訓を伝える

### 地域の宝をもっと知ってほしい

「密集・密接・密閉」を避け、密着・密着・密着。密着・密着・密着。密着・密着・密着。密着・密着・密着。

密着・密着・密着。密着・密着・密着。密着・密着・密着。密着・密着・密着。密着・密着・密着。

### 寄稿 全旅連常任顧問 佐藤信幸

東日本大震災が発生したその日、私は全旅連の会長として東京にいた。山形新幹線が不通になり、3日後、新潟県の野澤理事長の厚意で新潟を経由し山形に帰ることができた。

### 必要とされる施設に

ホテルで被災者の受け入れが、被災者の受け入れが、被災者の受け入れが、被災者の受け入れが、被災者の受け入れが。

被災者の受け入れが、被災者の受け入れが、被災者の受け入れが、被災者の受け入れが、被災者の受け入れが。



また、原子力災害で周囲にたばさる放射能、生活が強いられる。生活が強いられる。生活が強いられる。生活が強いられる。

生活が強いられる。生活が強いられる。生活が強いられる。生活が強いられる。生活が強いられる。

## 風景で見る復興の10年



2011年4月29日 東北新幹線が、震災発生から49日ぶりに東京-新青森の全線で運転を再開した。



2013年5月24日 三陸地域の災害からの復興や防災教育の学習を主な目的として、三陸復興国立公園が創設された。



2017年4月30日 防災、減災意識の向上を目的に、震災遺構として仙台市立荒浜小学校の公開が始まった。



2019年4月27日 サッカー施設「Jヴィレッジ」(福島県楡葉町、広野町)が、8年ぶりに営業を再開した。



2011年7月15日 震災発生から126日ぶりに、水族館「アクアマリンふくしま」(福島県いわき市)が営業を再開した。



2015年5月30日 一部区間が不通となっていた仙石線が、震災発生から約4年2カ月ぶりに全線で運転を再開した。



2019年3月27日 震災で崩壊した小峰城(福島県白河市)の石垣の修復工事が、約8年をかけて完了した。



震災に伴う原子力災害を後世に伝えるため、東日本大震災・原子力災害伝承館(福島県双葉町)が開業した。

【平塚真直】